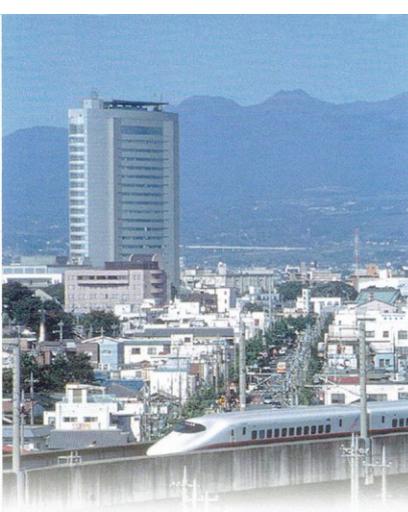




# COMPANY PROFILE

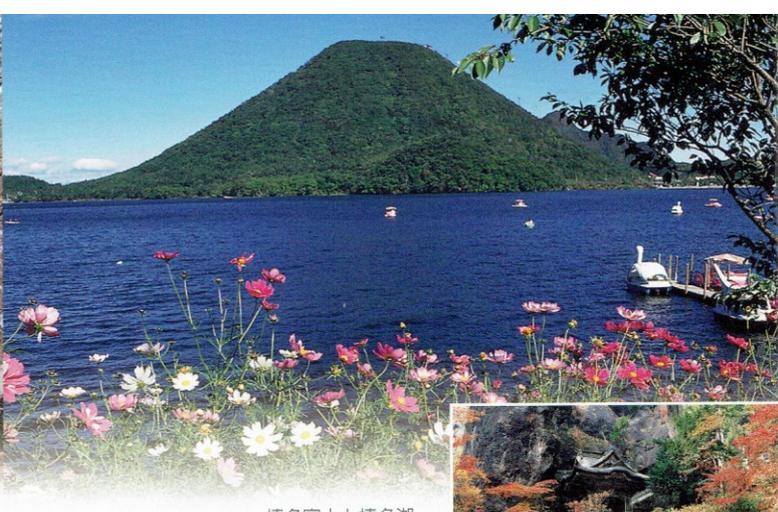
マタイ紙工株式会社



上信越新幹線と榛名山／高崎駅近郊より



高崎の白衣観音



榛名富士と榛名湖



榛名神社

## モノづくりの技術で価値創造を 追求するメーカーとして、 世界に飛躍するマタイグループ。

マタイ紙工の位置するマタイグループは、日本マタイ株式会社を中核とした企業グループです。半世紀以上にわたって培ってきたモノづくりの技術により価値創造を追求することで、包装容器の総合メーカーとしての地位を確立。今日では、創造性豊かな製品開発と、市場ニーズに適應したきめ細やかな対応で、アメリカや中国、東南アジアなど世界にビジネスを拡大しています。

包装容器の総合メーカーとしての技術力をもとに、  
地球環境に優しい包装容器づくりを展開。



マタイビル

樹脂加工  
ラミネート  
デザイン・製版、グラビア印刷

ポリエチレン重袋  
コンテナバッグ  
パレット  
医療・アセプテック容器

クラフト紙袋  
段ボール  
農業資材

包装容器の総合メーカーとして、新しい素材・新しい用途の開発に積極的に取り組んでいるのがマタイグループです。特に、「地球環境に優しい包装容器づくり」をめざし、リサイクル製品やリサイクル可能な製品、自然に還る製品など、時代が求める製品開発を推し進めています。

豊かな自然の中、  
最新設備で最良の製品を創造

段ボールとクラフト紙袋の分野で、  
地域に密着した事業を展開する  
マタイ紙工 群馬工場。

包装用資材として、食品をはじめとしたあらゆる分野で活躍する段ボールとクラフト紙袋は、物流システムに不可欠な製品です。しかも、再生可能なパルプを原料にしていることから、今日のエコロジー社会に適した地球環境に優しい製品と言えます。

そうした時代にマッチした製品の製造・販売で、確固たる地位を築いているのがマタイ紙工群馬工場です。1982年、マタイグループの中核拠点として設立されて以来、清流と緑豊かな自然に囲まれた地で、クオリティの高い製品づくりに取り組んできました。今日では、多様なニーズにフレキシブルに応える一貫生産体制を築くとともに、段ボール製品に関してはお客さまの要望に素早く対応する営業部門を群馬工場内に開設。製販一体になって関東甲信越エリアに密着し、高品質かつコストパフォーマンスにすぐれた製品をスピーディーに供給しています。



オフィス



社員食堂



群馬工場

GUNMA FACTORY

Field of  
Matai

包装のトータルプランナーとして

# 段ボール

## リサイクル性で、活躍分野が広がる段ボール。

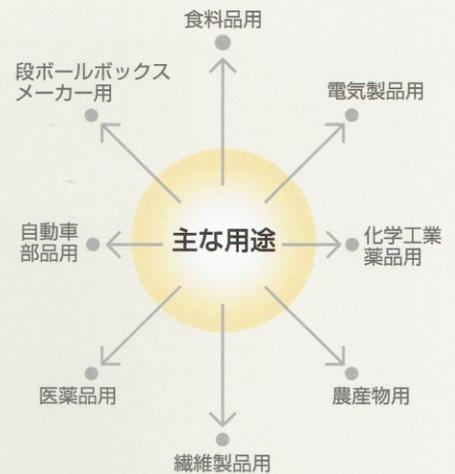
あらゆる産業界で現在、テーマとなっているのが資源のリサイクルや地球環境にやさしい製品づくりです。製品のパッケージに関しても、そうした観点が必要なのは言うまでもありません。その点、もともとの原料であるパルプが再生可能な資源であるうえ、材料のほとんどが古紙のリサイクルから生まれる段ボールは、エコロジー時代にふさわしいパッケージ素材と言えます。今日では、食料品や電気製品、化学工業薬品、繊維製品、自動車部品、さらには医薬品など活躍のフィールドが確実に広がっています。強度のアップ、保冷・保湿性、湿潤性を備えた段ボールのほか、パレットやコンテナ等にも使用できるものも開発され、その需要はますます高まっています。



Corrugated Cartons

## 資源を有効活用する新製品。

自然環境の保護や資源の有効利用の観点から新しい用途の開発が進んでいるのが段ボールです。例えば、これまで木やプラスチックが使われていた運搬用のコンテナやパレットでも、段ボールを活用した「ダンパレット」や「ロールコンテナ」といった新製品が登場。リサイクル可能なうえその汎用性や利便性、安全性、強靭性が注目を集めています。

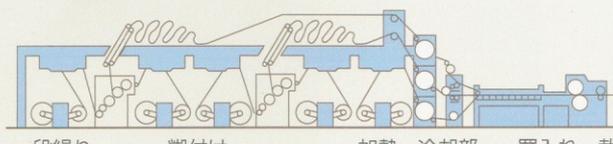


ロールコンテナ



ダンパレット

### コルゲートマシン



# 最新鋭のマシンを導入した一貫生産体制を構築。

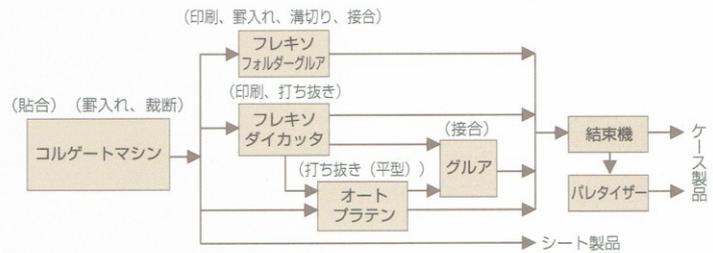
流通形態の多様化により、多品種小ロット化しているのが段ボールの生産です。マタイ紙工では、こうしたニーズにフレキシブルかつスピーディーに応えるため、コルゲーターや製函機に最新のマシンを導入するとともに、設計から製造、出荷にいたるまでコンピュータ制御により徹底的に品質管理された一貫生産体制を築いています。まずオフィスのコンピュータから組み込まれた生産計画に基づき、自動制御された最新のコルゲートマシンが高速で段ボールシートを生産。通常

の段ボールケースは、フレキシフォルダーグルア (FFG) に送られ、印刷・罫入れ・溝切り・接合まで一貫して行われます。また特殊な形状の段ボールケースは、フレキシ印刷機および打ち抜き機 (フレキシダイカッタ・オートブラテン) からグルア (接合) など最適な製造ラインが選ばれます。こうして完成した段ボールは、結束機で指定数量ごと結束。ロボットパレタイザーで迅速に積み上げられ、出荷となります。お客様ニーズへの対応とリスクマネジメントも含め全てのラインが複数となっています。



コルゲートマシン

## 段ボールの製造工程



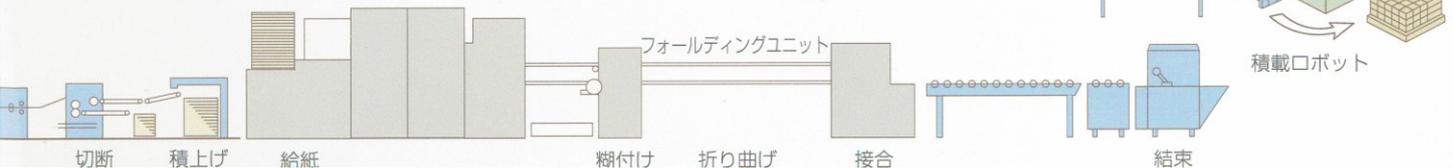
製函機



積載ロボット



結束機



# あらゆる業界の 包装資材として拡充を続ける クラフト紙袋

## 環境にもやさしい、経済的なクラフト紙袋。

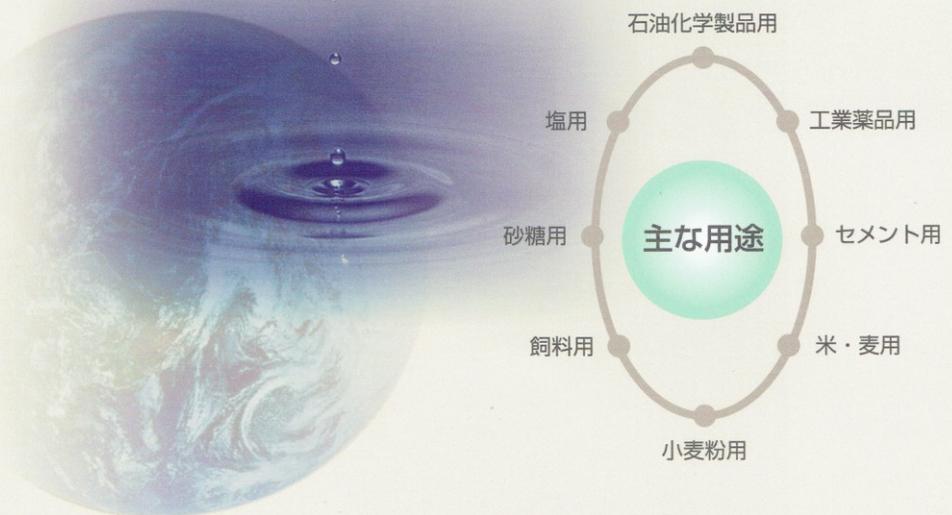
段ボールと並んで、廃棄やリサイクルが容易で再生可能な資源からできているクラフト紙袋は、これからの時代にマッチした環境にやさしい製品です。しかも、多種多様な製品の輸送・保管に最適な包装資材であるうえ、経済性にもたいへん優れたパッケージと言えます。マタイ紙工では、独自の技術をベースにした付加価値の高い製品づくりで、石油化学製品や工業薬品・セメント、小麦粉や砂糖などの食料品、さらには飼料など、あらゆる業界の物流の担い手として厚い信頼をいただいています。最近では、イージーオープンなど機能性を重視されたものなど多岐にわたる種類で産業界に貢献しています。



Kraft Paper Bags

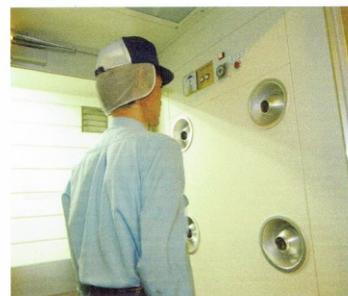
## 地球環境の保全にも貢献。

資源の枯渇が心配される石油などとは異なり、水と太陽から無限に再生できるパルプを原料に、リサイクルも容易なクラフト紙袋は環境の時代と言われる21世紀に最もマッチした製品のひとつです。たとえ廃棄するにしても有害物質を発生するようなことなく、地球環境の保全にも大きく貢献しています。



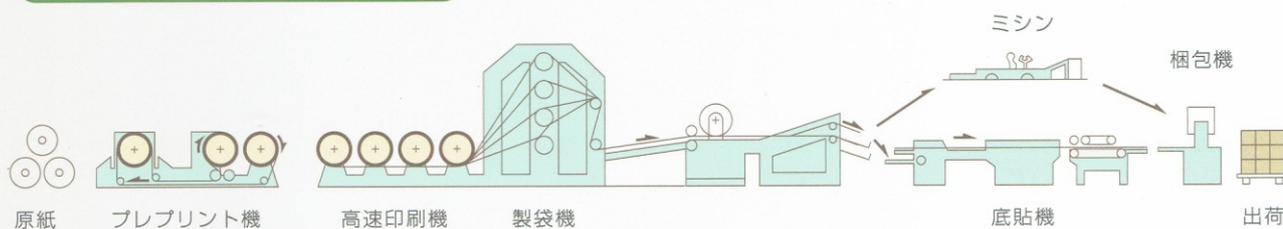
## あらゆる業界向けの付加価値の高い製品づくりに注力。

クラフト紙袋の分野でも、半世紀以上にわたるマタイグループの豊富な技術ノウハウをベースに、あらゆる業界向けの付加価値の高い製品づくりに取り組んでいます。とりわけ、食品や樹脂製品の原料となるペレット等を封入する製品を扱っていることから、工場内にはエアシャワーと集塵機を完備。クリーンな環境の下で、高速印刷機による印刷から高性能なクラフト製袋機による裁断・製筒、そして縫製、底貼機による糊貼りまで一貫生産しています。加えて、こうして完成したクラフト紙袋には、さまざまな商品を確実にパッケージする丈夫さが求められることから、最新鋭の検査マシンを駆使した厳しい品質管理体制を構築。万全の品質チェックを実施することで、お客さまの厚い信頼に応えるクオリティの高い製品をお届けしています。

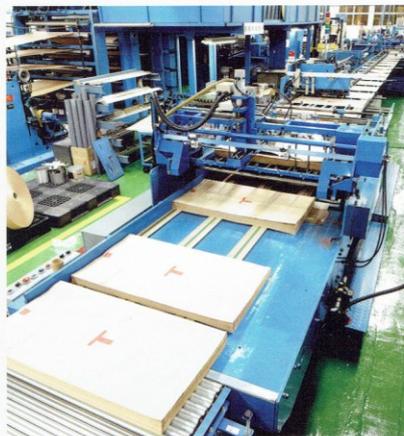


エアシャワー

### クラフト紙袋の製造工程



製袋ライン



片Sボトマライン



製袋ライン



マシン



クラフト紙

## マタイ紙工株式会社 群馬工場

JR高崎駅より北西に10Km・車で約25分



## マタイ紙工株式会社

本社 / 東京都台東区元浅草2丁目6番7号 〒111-8522 TEL.03-3843-2111 FAX.03-3843-1624  
 群馬工場 / 群馬県高崎市神戸町岩下35-1 〒370-3336 TEL.027-374-1121 FAX.027-374-2477

[www.matai-gunma.co.jp](http://www.matai-gunma.co.jp)

